

長原ものがたり　－長原小創立50周年だより－

令和元年9月18日(水) No.1

創立50年をむかえます！

令和元年、この記念すべき年、本校、長原小学校は創立50周年をむかえます。昭和45年4月に大阪市立長吉南小学校より分離独立し開校をむかえました。記念すべき50周年にむけ、事業委員会を立ちあげ、いよいよ本年、本番をむかえます。11月9日(土)、長原小学校創立50周年記念式典を行います。別紙に案内を掲載しました。長原小に縁のある皆さま方には、ぜひ式典にご出席いただければ幸いです。

長原小学校創立50周年記念式典のご出席については長原小(☎06-6708-0105)教頭までお問合せください。

長原小、名前の由来は…

長原小学校の名前の由来は旧長原村の地名に由来する。旧長原村には明治6(1873)年に、現在の大阪市立長吉小学校が五か村連合による中河内郡長原尋常小学校として創立されている。その後、明治23(1890)年に長原村・川辺村・出戸村・六反村の四か村が合併し中河内郡長吉村となったため、明治42年に中河内郡長吉尋常小学校と改名している。長吉村が大阪市に編入(昭和30年4月3日実現)された頃から、長吉長原東地区も市街化開発が進み、人口が急激に増加していった。それにともない、大阪市立長吉小学校から長吉東小学校(昭和40年)、長吉南小学校(昭和43年)の二校が分離独立している。その後、長吉南小学校の南に位置する地域の児童が急増したため、長吉南小学校より分離する本校の創立が計画された。「長原」の校名は校名として使用されずに残っていた長原の地名からとったと言われている。

事業委員会、発足！！—委員会のあしあと①—

長原小学校創立50周年記念事業委員会は平成29年7月12日、PTA歴代会長にご参集いただいた、PTA顧問会がそのスタートとなる。今からさかのぼる創立30周年記念事業をとりしきったみなさまに教えをこう形での手探りの発足となった。中本一生顧問に委員長をお願いし、PTA顧問会を土台にした事業委員会となった。創立30周年当時とは町も子どもたちの数も変わった。しかし、変わらないものがそこにはあった。長原小学校への思いだ。母校、長原小学校を思う気持ちは不変であると確信した船出となった。(つづく)